



郡山中だより

令和2年6月24日発行 第2号 校長 丸山 淳

それぞれの“ゴール”に向けて部活動が始動しました

今年度の学校生活が始まって1ヶ月ほどが経過しました。全校の登校時間がそろって以降、外見的にはこれまでの学校生活に戻りつつあります。しかし、生徒たちは胸中に様々な思いを抱えながらも、元気に振る舞っているのではないかと思います。

部活動は、3年生の思いを聞くことからスタートしました。それぞれの状況を踏まえ、仲間同士意見をすりあわせて、思い思いの“ゴール”を設定し、活動が始まりました。

他校との交流戦や紅白戦を行って引退する部、練習への参加の中で後輩への引き継ぎや新入生への指導を行って引退する部、このタイミングでの引退を決意し2年生主体のチームに移行する部、8月前半までは練習や作品の制作等に取り組む部など、その決断は様々です。少しずつ体を慣らしたり、活動の幅を広げたりする中で、できる限り3年生の思いを実践できればと、各顧問も模索しています。保護者の皆さまのご理解とご協力をいただき、下級生たちの応援を受けながら、多くの3年生が望む「楽しく、思い出に残る引退」に向けて取り組んでまいります。



【ソーシャルディスタンスの呼びかけ】



【保健室の前にも表示】

郡山中学校の『新しい生活様式』 皆で頑張っています

学校生活がスタートして1ヶ月、校内でも『新しい生活様式』が少しずつ定着してきました。生徒会活動も始動し、生徒たち自身が行う活動も増えてきています。

6月19日付でお渡ししたお知らせのとおり、音楽の歌唱指導が多目的ホールでスタートしました。1年生が練習する校歌は、元気よく授業に臨む1年生らしい歌声で、校舎に響き渡っています。また、給食では、給食委員会が活動を始めたり、各学年ごとに工夫した配膳に慣れてきたりしています。しかし、前を向いたまま黙々と食事をするせいか、「和やかな給食」とまではいかず、この点では辛抱が必要なようです。また、休み時間の生徒たちの様子を見ると、スキンシップも含めた今までと変わらない交流も多く見受けられます。学校でも気付いた際には声を掛けております。生徒自身が適切に判断できるように促していきたいと思っております。



【技師さん手作りの飛沫防止フィルムがある理科室】



【給食1年生】
廊下に並んでスペース確保



【給食2年生】
配膳台に背を向けて食事



【給食3年生】
ワークスペースも活用します



【多目的ホールで音楽の授業】

7月の行事予定	
* 今後変更になる場合があります。その際は、別途お知らせします。	
1	水
2	木 歯科検診 9:00(1-5・6, 2-1~3)
3	金
4	土
5	日
6	月 眼科検診 13:30~(1年生)
7	火 45分授業 放課後活動なし 歯科検診 9:00(2-4~6, 3-1・2)
8	水
9	木 歯科検診 9:00(3-3~6)
10	金
11	土
12	日
13	月 眼科検診 13:30~(2年生)
14	火 45分授業 放課後活動なし
15	水 眼科検診 13:30~(3年生)
16	木 防犯安全教室(体育館) (学年ごとに1時間で開催) 内科検診(13:10 3年生)
17	金
18	土
19	日
20	月 45分授業(~8月7日まで)
21	火 放課後活動なし
22	水
23	木 海の日
24	金 スポーツの日
25	土 中間考査前部活動中止
26	日
27	月
28	火
29	水 1学期中間考査
30	木 内科検診(13:10 1年生)
31	金

栄光をたたえて

【国語科】

- 第37回全国児童生徒俳句大会
 絃文賞(3年女子), 特選(3年女子2名), 入選(3年女子2名)
- 第17回斎藤茂吉ジュニア短歌コンクール
 最優秀賞(3年女子), 優秀賞(3年男子2名, 女子2名)
 優良賞(3年男子1名, 女子3名)
- 第13回綾町・照葉短歌賞
 次点(3年女子)
- 第21回原阿佐緒賞
 奨励賞(3年女子)
- 第17回私からあなたへの万葉集
 中学生短歌の部 大賞(3年女子)



【8月の主な予定】

- 3 4時間授業 給食・弁当なし
(~7日まで)
- 4 教育相談①
- 4 教育相談② 部活動なし
- 5 教育相談③
- 6 教育相談④
- 7 教育相談⑤ 夏休み前授業最終日
- 11~14 学校閉庁日
- 19 夏休み後授業開始日
- 3年生 第1回実力テスト
- 20 6時間授業 *お弁当が必要です
- 20 45分授業 給食スタート
- 21 45分授業
- 25 放課後活動なし
- 26 5時間授業
- 28, 31 文化発表会 (内容を検討中です)



〈教育相談について〉
 夏休み中に、教育相談(教員、保護者、生徒の三者面談)を実施します。
 今年度は以前に比べて期間が短い中での実施となります。保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

暑さ対策をしっかり行い、体調を自己管理しましょう

急に暑くなり、マスクを着用しながら暑さ対策をしなければならぬ季節となりました。先日、地域の方から「学校の外周をマスクをしたままランニングしている子供たちの顔が真っ赤で心配です」と連絡をいただきました。すぐに確認をしましたが、不調を訴える生徒はおらずひと安心しました。マスクを外す場面について全体で確認するのはもちろんですが、生徒自身でも適度な距離を保ちながら、呼吸しやすいように外す判断をしてかまわないことを、繰り返し伝えていきたいと思えます。

また、1年生の保護者の方から、登下校時の帽子の着用についてお問い合わせをいただきました。学校からは「自身で体調を管理できるように、着用してかまいません」とお伝えしました。冬季の防寒のための帽子着用もあわせて、生徒たちの健康を最優先にした安全な学校生活を、生徒、保護者、地域の皆様と一緒に作り上げていきたいと考えています。



【右：職員室前に大きな机を置きました。

分からないところを教員に質問するなど、皆さん活用してください。】

【校庭一杯に広がって体育】